

認定校 設計積算コンペ 審査結果発表

認定校 設計積算コンペにおいて、入賞作品が決定いたしました。

※所属等は応募時点の情報です。

コンペの概要や審査基準は下記URLからご覧いただけます。

<https://bsij-kansai.jp/wp/wp-content/uploads/2024/05/3f890057502b4ed6ea97d76bd933050a-1.pdf>

< 最優秀賞 >

近畿職業能力開発大学校 建築施工システム技術科
一色果乃さん

作品名「透けて 見えて 育んで」



【講 評】

敷地・規模想定の着眼点として、既存マンションのコンバージョン計画にしたことは、スマートでわかりやすい。設計コンセプトが明快で、うまく空間に落とし込まれている。他の案に対し、唯一2層で施設レイアウトしている点、不特定多数の利用を考慮した現実的なプランとなった。また、核となる交流スペースを吹抜まわりの1、2階に配置し、既存の躯体をうまく活用した構成になっている。1階の事務室は受付スペースも兼用しているので、配置のスペースバランスもよく、全体的に納まりの良いプランになった。今後の実社会での活躍が期待される。

株式会社竹中工務店 大阪本店 設計部専門役 杉村修一

【 総 評 】

日本建築積算協会として初めての学生対象の建築設計コンペでしたが、それぞれ特徴のある意欲的な作品の応募があり、審査会では様々な視点から議論されました。計画的に非常によく検討されている点、スケールの大きな提案が見られた点、図面やパースの表現が高く評価された点、コスト削減にも着目している点などが議論の種となり、また、本協会特有のコンペとして数量積算が求められた点についても一つの評価軸となり議論されました。「今後も同様の設計コンペを続けては」との意見もあり、今回はコンペ要綱をまとめる際には自由度の高い課題を意識しましたが、もう少し条件の設定などで絞ってもよいのではないかといった意見もありました。今回のコンペに応募していただいた学生ならびにご指導いただいた先生方に深く感謝いたします。

近畿大学建築学部教授 阿波野昌幸

【 審査会の様子 】

